

池袋

平和通り瓦版

REPORT

平和通り
活動報告

1

池袋エリアプラットフォーム
協議会の準会員になりました！

豊島区制100周年に先駆け、これからも「選ばれ続ける池袋」の実現を図るため、池袋エリア内の多様な関係者が連携し、池袋の街の将来像やまちづくりの取組みを、共に考え、共に創り、共に取り組むための「池袋エリアプラットフォーム」が開設されました。池袋平和通り商店街も準会員として参加することになりました。

設立総会は、令和4年11月18日に開催され、事業の概要や池袋の将来ビジョンなどが説明されました。この協議会の目的は①エリア内の関係者の連携を強化すること、②まちの「未来ビジョン」を描くこと、③「未来ビジョン」の実現に向けた具体的なプロジェクトの展開、となっており、豊島区100周年を

目指して活動をしている、平和通り商店街の目指す方向性とも一致しております。

今後は、協議会のイベントや講演会などにも参加し、地域内の連携を深めながら、平和通りのまちづくりに活かしていければと考えております。



REPORT

平和通り
活動報告

2

池袋の森で、ニホンアカガエルが発見されました！

池袋平和通り商店街の中心部に位置する、地域で馴染み深い池袋の森ですが、このほど「ニホンアカガエル」が生息していることがわかりました。日本の固有種でもともと本州から九州に幅広く分布している蛙で、体長は34〜75mm、体重が4〜40gで、背面が赤褐色、腹面が鮮やかな橙色、繁殖期は早春1〜3月、水田の周辺や森林の周辺に生息します。鳴き声はキョロキョロ…と高音で長い音色が特徴です。近年は水田周辺の水路がコンクリート整備されて生息域が縮小していることや、全国的な環境変化の影響を非常に強く受け、生息数の減少が著しいと指摘されており、さまざまな環境団体の調査によると都道府県によっては絶滅危惧種に

準ずる状況とのこと。

池袋駅徒歩5分の場所に、そのような希少生物が生息できる生態環境が存続しているのは非常に貴重なことですので、これまで以上に地域の皆様と協力して池袋の森を価値のある場所としてPRしていきたいと思えます。



いけぶくろ動物病院

犬

むかし話

